



喜多の埜

御旅社七夕祭のご案内

茶屋町の御旅社では本年も左記の通り七夕祭を斎行致します。

日時 平成二十五年七月六日～七日

両日とも午後四時～午後十時まで

内容 短冊奉納(各色一枚百円)

場所 大阪市北区茶屋町十二番五号御旅社

お問い合わせ 網敷天神社 御旅社まで

六日は午後七時より梅田・茶屋町ゆかりの菜種油や蜜蝋を使った献燈行事も執り行なわれる予定です。

遣梅式

本年も七月二十四日午前十一時より、当宮と大阪天満宮と天神祭を通じて縁ある神事、「遣梅式」を斎行致します。この前後一時間ほど、神事の都合上、御旅社の参拝は階下までとなります事、何とぞご了承下さいませ。

梅田ゆかた祭

七月二十、二十一日の両日、茶屋町、大阪駅、グランフロント大阪、ディアモール大阪の四会場で「梅田ゆかた祭」が開催されます。茶屋町では両日とも午後四時から一時間ほど、NU茶屋町あたりでゆかた姿で打ち水をするなどして、日本古来の涼のとり方を実施し、また、グランフロント大阪のうめきた広場では盆踊りも実施されるなど小粋な街あそびが展開されるそうです。この両日はゆかたで梅田を楽しみましょう。

社報 第百号 刊行御礼

当宮社報は今号で第百号となります。平成十七年(平成十五年)から二年間試験的に刊行したものは含めておりませんの四月から毎月一日に社頭に並べ、累計一万部以上を発行させて頂きました。

社報というには小さいB5版の薄いものではありますが、当宮の歳時記や神道の事、また梅田の事を知って頂く機会を設けるという目的で発行してまいりました。

近年では、読んだ方からの感想のお手紙を頂いたり、歴史の研究をされている大学関係者の方からお問い合わせを頂いたり、またこの社報を機に毎月一日にはお宮にお参りに来られる習慣が出来て、そのお蔭で足腰が良くなったというお声も頂き、書かせて頂いた側としましては、大変嬉しいお言葉でございます。これからも当宮と皆さまとを繋ぐ架け橋となれるよう、刊行し続けて参りたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

なお、バックナンバーにつきましては、当宮のホームページの「はじめに」の項目に社報のご案内というページがございます。さらに過去刊行しました全ての社報をPDF形式で掲載しておりますので、宜しければご覧下さいませ。

御旅社 都市高温化対策

当宮御旅社では今年も、七月の土用入りの頃から、鳥居にドライミストを設置し、また境内には風鈴を飾り並べ、都市高温化現象の最たる梅田で、少しでも夏を涼やかに感じて頂けるよう取り組む予定にしております。

年々夏の気温が高まる昨今、茶屋町に来て熱中症に倒れられる方もおられるなど、都市高温化対策は喫緊の課題とされ、都市緑化などと併せて考えていかねばならない問題です。

神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜(神主)

白江 秀知

